



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて感じました。

最初は、話を聞いた後ほどの恐怖は感じませんでした。ですが、実際に体験した方の日記や画像などの資料を見ながら聞いた後は、原子爆弾は本当におそろしいものであること、原子爆弾の破壊力の強さなどを感じました。話を聞いている時に思わず身ぶるいするようなこととわかりました。

こうした事を伝える人は、時が経つにつれ少なくなっていくと思います。ですが、こうして原爆を使うこと、同じような過ちをおかすこと、これを阻止していく必要があります。そのためには、こうした原爆の話話を話し続けなければならないと思います。だから、私自身も話し続けていけるようになりたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

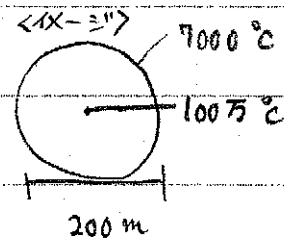
表

私が原爆先生の特別授業を受講して  
 思ったことは、まず戦争は絶対にやっ  
 てはいけないということです。今社会でも  
 やっていますか、戦争によって、広島、長崎  
 に原爆が落とされ、見るのも辛いよう  
 な姿になり、とても苦しい思いをして、今で  
 も原爆の後遺症に苦しむ人もいるし、家  
 族や友人などの大切な人をなくしたシヨッ  
 クもかなり大きいと思います。

当時の広島の人口は35万人、被爆者が24  
 万人、死者が14万人、そのうちの2万人が一瞬  
 にして死んでしま、たと考えると、とても悲し  
 く胸が痛みました。

その次に、原子爆弾の威力は良くも悪くもすごいという  
 ことです。太陽の温度は6000℃

なので、<sup>爆</sup>弾が投下されて爆発して、ほぼ  
 上から爆発を受けたとなると、もう死



んだのが死んでないのな分らないうちに亡くなった  
 んだなと思いました。これからもしっかり平和について学ばないと  
 思いました。



名前と裏面を記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/27

私は先生の授業を聞いていて、正直「もう聞きたくない」「早くこんな時間は終わらせた」「そんな気持ちでいました。ですが、池田さんたちが「助けた少女からの手紙のお返事を聞いた時、少女が「必死に生きぬいたこと、姉を必死に助けた弟が亡くなったこと」を聞いて、一人一人が生死のあいだをさまよいつつも、生きぬいたことに、感動しました。又、被爆者の方のむこい姿を聞いた時には、背筋がぞろとしました。でも、そんな中でも懸命に人々を助けようとした池田さんたちはすごいと思いました。

今回、先生から教わった「原爆」は、人々に大きな被害をもたらし、多くの死者を出しました。そんな原爆を、日本中の人々が知り、これからは、世の中に伝えていけるようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は義務的に記入してください

戦争はこわくてもうやりたくないと思いました。

そして、原爆のこわさが分かり、まえよりも、こわくなりました。

兵隊さんも 助けてあげたい気持ちがあっても 助けてあげられない気持ちがかゆいそうでした。

今回の勉強を将来自分の子供、孫に 教えてあげたいです。



各面は裏面に記入してください。

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて、戦争はもう二度とやっではいけないと改めて思いました。今回は、原子爆弾や候補になった都市、衝撃波の速さなど色々なことを教えて下さりました。

私が、原子爆弾をこわいと思ったのは、後半で見た3分間くらいのビデオです。

人が爆弾でふっとんだり、建物がめっちゃめちゃになったりして、原子爆弾が落とされた都市は火災がおこり、けむりがもくもくと出ていました。

私は、このようなことがもう二度と起らないようにしてほしいと思います。日本はこの出来事があってから、ずっと平和を保ち続けてきた国です。だからこそ、これからも平和で豊かな国でいてほしいと思います。



名前は真面目に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/27

原爆先生の話を聞いて思ったことは、2つあります。1つ目は、原爆の悲惨さです。何の罪もない人々が、焼き殺されてしまうことは、すごく悲惨です。私がひ爆者で、かろうじて生きのこっても、もう生きれる気がしなくなると、自ら『死』を選ぶと思います。

2つ目は、平和の尊さです。この時代は、すごく大変で、今、現代は、すごく平和だと思います。話を聞いて、今の時代は、ものすごく平和なんだなと改めて平和の尊さを感じました。

当時の時代を生きた人は、その事を考えると今でも、いつでも悲しい記憶はよみがえってくると思います。それだけ頭の中からはなれないほど悲惨なものだから、一生忘れずに、当時の人の気持ちを考えたりしたいです。



名前は義務的に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を聞いて広島の人たちのくるしみや入隊の人の気持ちがとてもわかりました。まず、原爆の大きさです。私は、原爆が「東京スカイツリー」の第二展望台くらいまで大きさがあるとは思いませんでした！

また、被爆にあつた人々が「入隊」さんに助けを求めるところを聞いてすごく怖くなりました。最後に、候補になった所が「いろいろなる理由で」広島になったことを知ってよかったです。



名前は奥面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して  
私は、戦争や原爆<sup>じゅこう</sup>とててもこわいなと  
思いました。原爆が落とされてからの  
1秒もたたない間には、ものすごいあ  
つさ(太陽よりもあつく17000°)で言葉では  
表現できないあつさがビデオを見て  
感じる事ができました。

そして、全身が赤くはれあがった人たちは、  
さあたら「ズル」とひいがめくれて肉も  
むき出して生きているのか死んでいる  
のかも、女か男かも区別ができない人た  
ちが「自衛隊さん助けてください」といって  
助けをもとめているのを見てつらいだろう  
なと思いました。でも私は、何も助けて  
あげられない。助けたいけど助けられな  
い、見てとよりすぎる事しかできない自衛  
隊の人たちのほうがつらくてくるしくて、  
そしてくわしい思いだったと思いました。  
その気持ちがとても伝わってきました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講し、今生きていてふつうの生活をできている事が、とても幸せな事だということが分かりました。戦争が起こっていた当時、貧しい生活を送っていることは前から知っていました。しかし、原子爆弾がどういう物が、詳しくは知りませんでした。原爆が投下される都市として京都があげられていて、おされていたことも知りおどろきました。また、衝撃波が音速より速いということにもおどろきました。原爆による死亡率が40%だったので原爆のはかいかがとても大きいと思いました。太陽以上の温度の7000℃はとても想像ができませんでした。この学習をして、あらためて、原爆はとてもこわいものだということが分かりました。今回の気持ちをおぼえずに生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を聞いて、  
すごくかわいそうな気持ちでいっぱい  
になりました。太陽の温度より熱い  
7000℃の原爆が落ちてきて、熱さや、  
痛みにたえる人々の話を聞くと、  
すごくかわいそうな気持ちでいっぱい  
でした。皮膚がはがれ落ちて、肉や  
骨が見える状態になって、人間の  
姿とは思えない状態になっていると  
いう場面を想像しただけでも、背中が  
ゾォーッとしてきました。そして、傷口から、  
虫がわいてくるという場面を想像しても  
かわいそうではありませんでした。

私達は、原子爆弾が投下されるなど  
がないので、恵まれていると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けたことで、初めて原爆の恐ろしさを具体的に知ることができました。

やはり、一番おどろいたのは原子爆弾の破かい力です。今までは、テレビのニュースやドキュメンタリー番組で聞いた、広島が焼け野原になったこと、人がかげを残して消えてしまったこと、放射線の被害があったことぐらいしか知りませんでした。どれも断片的なこと、とても現実味などありませんでした。しかし、今日の授業を受けて、たった1kgのウランが広島市の建物をなぎたおし、放射線をまき散らし、人々を消し、焼き、苦しめたという事実を知ることができました。

今日学んだことは、つらく悲しいけれど私の心に残っています。ここには全て書ききれませんが、戦争と原爆は絶対に絶対に取ってはいけない手段です。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこウの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、  
戦争当時の話を聞いてよかったです。

当時の人は、ひんかにはかれおち、とても  
痛くて原子爆弾がおちてきたせいで  
とても熱い思いをしてとてもかわいそう  
だと思いました。ほかに、衝撃波や  
熱線、放射線のことについては、とても  
かわいそうだと思いました。このような  
ことで私は原子爆弾がなくな  
り、世界が平和になればいいと思  
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆についての話を直接聞いてとても心ばく者はかわいそうだと思います。衝撃波と熱線と放射線というものを一気にうれてしゅんじ消えたようになり、とても聞いていて悲しかったです。池田先生の話を聞いていて本当に原爆がおそろしいことが分かりました。今までは原爆といったらこわいとか単純だったけれど、池田さん、よしろうさんの話を聞いて具体的に原爆のどこがおそろしいのかがあらためて分かりました。また2回目の原爆が落ちると言われたよしろうさんはとてもきょうふにおちいたと思いました。仮にぼくがそこにいたら、こわくてこわくてうずくまってしまうと思います。なのでぼくはこれからも原爆のおそろしさをまわりの人に伝えていかなければいけないと思いました。



名前を裏面に記入してください。

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

ウラン1kgで広島のはじめにかはかきされるという  
 強さを学びました。生きているのに人間の形  
 をしていないというかなしさとむなしさ。しかし  
 いうことをかきかいておきながる原爆は世界各地  
 にあるということが現実です。過去から学び未来  
 につなげていくことがいかに難しいのを知りました。  
 太陽の温度をこえる原爆人間は、こんなおそろかな  
 のを作ってしまったと思いました。死亡率が40%を35  
 取れた広島市の人口を21万人から14万人まで減らして  
 しまった原爆をほくは、はやくなくしてほしいと、同時に死  
 んでいった人たちのためにもこの思いをはやく全国に  
 伝たいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

ほくは原爆先生の話を聞いて、知らなかった事が知れてよかったですと思います。

例えば、原子爆弾投下都市の条件があることや60kg中の1kgが燃焼しただけで死亡率が40%までになるということが知れてよかったです。

また、ほくは広島の原爆資料館に行ったことがあります。原爆先生の父が言う「これはきれすぎる」という一言がとくも心に残りました。

そしてこの授業はとくもいい経験になったと思います。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前を裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を正直、聞いて  
 いられた。だが、過去の人達の  
 心情、土地のひそさ、むごさがわかりそれを  
 知っていた方が昔のことをわかるために  
 聞いて…ました。原爆がもたらす  
 被害は大きい。なぜアメリカは、原爆を  
 使ったのでしょうか？なぜ、こんな  
 むごくをいそいそとしたのでしょうか  
 の？そんなことを小学校に聞いて  
 まわってほしいです。問いかけてほし  
 いです。お父様の思いは、言葉だけ  
 では届きませんが、言葉で伝えら  
 れる最大限のこと伝えてって  
 ほしいです。義三さんは、「キレイさがる  
 と言っていたスウですが、その  
 言葉を聞いてそんなひこい  
 原爆がまた起これないことを  
 祈るのにはです。





名前は裏面、記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

ぼくが先生の話を聞いて思った事は、原爆がもたらす被害がここまで大きくひさんだという事です。また、これを直に見たよしろうさんは、ぼくたちが思うよりも、と悲しく言葉に出来ない程の苦痛が心に残ったと思います。

このような平和な時代に生まれたぼくたちは感謝しても、しません。しかし歴史はくり返すといひます。この様なひさんだ事がくり返さないように祈ることしか、ぼくには出来ません。

今回の授業を通して、平和な世界にしたいといひたいというのは、大きすぎるので、身近な事から一歩一歩、平和につなげていきたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしさを知った。ゴルフボールほどの大きさのウラン1kgを燃焼するだけで広島市全体が影響をうけてしまうし、衝撃波の速さが音速より速いと知っておどろいた。爆発した時の温度が太陽の+1000度の7000度で爆発した時に地面にくる温度は鉄がとける1500度の2倍の3000度で、放射線をあびてしまうと原爆病になり、しかもウラン1kgだけで14万人、広島市人口の約40%の人が亡くなってしまい、原爆のおそろしさを知ったし、無関係の人14万人もの人が亡くなってしまいとてもかわいそうだと思った。ぼくは原爆ドームに行ったことがあり、原爆のおそろしさは知っていたが、今回の原爆先生の話を聞いて、原爆がさびておそろしい存在になった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受け、原子爆弾のむごさに、思わず息をのんでしまいました。そうになりました。なぜなら、いっしょに爆破した広島をうつした映像が、とても悲惨であったからです。まがし、池田義三さんが、当時、肉がさげ、まがし苦しんでいる人を見て、はき気がしたにもまがかからず、逃げずにがまんして救助したのはとても素晴らしいことだと思ったし、感動しました。また、原爆を亲身体験した池田義三さんや、池田義三さんにつれて語ってくれた、池田真徳さんのように、原子爆弾の恐しさや、原子爆弾による被害、多くの人々の命をうばった、また、多くの人々の心を傷つけた原子爆弾について、ぼくらは後世に伝えていく任務、使命があると思われました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさや原爆を受けた人の悲しさを知りました。

そして最後に、思った事は、ぼくがこうやって生きていく事は、原爆を受けた人々に比べることもしあわせなのかなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

原火暴は怖いことを  
あらためてわかりました。  
原火暴なんてもう怖いことな  
んてないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前を裏面に記入してください

自分は原爆先生(池田貞徳さん)の話を聞いていて恐いような悲しいようなつらいような気持ちになりました。池田先生の話を聞きながらその様子を想像してしてみました。しかし自分はその想像した映像がなんだかおそろしくなると中で考えるのをやめてしまいました。でも池田先生のお父さんは自分が想像したものよりずっとおそろしいものを目の前にしたんかと思いきや、自分ではとても想像がつかないくらい強い思いをしたんかと思いました。米國が作るリトルボーイという原爆が地上600mから投下され、直径200m表面温度7000℃の原爆が広島市に落ち、被爆者約24万人死者約14万人とあまりにも多すぎる人々がまじまじと切な物を見たいと被害をうけました。その原爆のせいで死んだことも分からぬほど、しゃべれなくなった人、そのせいで生きているのが体全体がやけて皮むけがまじまじと出たなり兵に助けを求めた人、大泣きをするおひきかたは必死にどこかで助けを求め続けた人、その後原爆に聞かせる病気で苦しむ方も今も病に苦しんでいる方もおられることを知らない人たちに知ってほしい、知っている人にはお話を聞いてほしい、このようなことがあつたことを次の人に話して伝えることのようにしてこのようなことがもう二度と起らないでほしい自分は特別授業を受講して思うことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

もともと原爆についてはマンガ「はたしのゲン」を読んでいた。  
 たが「原爆先生」の話を聞いて、これ原爆のことかあ。あ。  
 例えは原爆投下の目標地点や、高度600mで爆発したこと。  
 原爆の名前や、原爆投下の候補地などいろいろなことかあ。あ。



名前は裏面へ記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講し、  
原爆は、いろいろな人の命をうばい  
そして、いろいろなものをなくしてし  
まって、こわいと思いました。  
そして、原子爆だんのせいこ  
とでなくなりました人たちは、と  
てもかわいそうだと思いました。  
その人たちが「平和の国で悪い  
ことをしたおかげでもないの  
に、外国は、ばくだんをおと  
して、多くの人の命をうば  
ていくのは、ひどいと思いまし  
た。でも、その後原爆ドームが世界  
遺産になったのは、すごいと  
思いました。

私は、原爆ドームは、人々に、原爆  
はどなたが人間や都市などに、さく  
もたらすかを伝えるための大切な建物  
なのだと思いました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を受講して、原爆は  
とても恐ろしく、こわいものであると  
思った。この原爆先生の父はたま  
たま広島にいて、原爆を受けたのだ。  
1945年、8月6日。広島に一発の原子  
爆弾が落とされた。広島に  
熱線がふり注ぎ、衝撃波がほとん  
どのものをふきとばした。  
一しゅんにして広島はかれきと化  
したのだ。実にこの原爆で広島  
の40%もの人が亡くな、たのだ。

私は、原爆先生の話を聞いて、「平和  
について考える、」のこを思い出した。  
「平和について考える、でも戦争について伝え  
ていかななくてはならないと書いたが、この  
学習でも同じことを思った。今、戦争体験者  
の数が少なくな、てまてい、る。この人たちに  
代わ、て、私たちが戦争について伝えて  
いかななくてはならないとあらためて感じられた。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を受講してまず思ったことは、「こわい」ということです。えたいの知れないものが空から落ちてくると、いきなり意識がなくなっていくのです。今回は私は生きていながら、たし、広島市だからよかったです。もし私だったらと思うとぞっとしました。そして、60kgのウラニのうち1kgしか爆発しなくても1瞬で何万人もの命がうばわれるということだと、もし60kgのウラニのうち60kgのウラニがすべて爆発したら、私は日本中の人が大爆してしまっているのではないかと思いました。また、上空600mに表面温度7000℃の球体というところで、太陽の例をだしてくれたために、とてもイメージがわき、分かりやすかったです。私は自分の父の実家が長崎で、広島に次に原爆をおとされた地です。平和記念公園の平和記念像や、原爆の日、平和記念式典の後の公園に行ったことがあります。なので、とても身近に感じられた授業でした。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私が原爆先生の特別授業を受けて思ったことは2つあります。一つ目は広島におとされた原爆はおそろしいということ。たったの一発で町を焼き、14万人もの人の命を殺してしまっただ原爆はおそろしいと思いました。二つ目はアメリカの無責任さです。24万人を被爆させ14万人を殺したのに『実験』と言い、2回目の原料が違う原子爆弾を落とすとしてひどいと思いました。この2つです。今までかく兵器を使われた国は日本だけということを知ったので後世に伝えていきたいです。また、かくをなくし平和な世の中にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/27

原爆のことが、よく分かった。私がこれまで思っていたよりもずいぶんひどいもので、原爆のこわさがよく分かった。ヒロシマの九日間、の被爆者の様子があまりにもひどく、聞いていて気分が悪くなってきた。私が特におどろいたのは、原爆の温度だ。太陽よりも高い7000℃で、原爆の真下は3000℃。その7000℃の物体が、地上から約600m スカイツリーの展望台ほどの距離に落ちできたのだ。ここまでの温度だとはさすがに思っていなかったため、とてもおどろいた。また、原爆が落ちたときの衝撃波の速さが500m/秒ということにもおどろいた。人もあ、という間にきえてしまう速さで、音速よりも速い。これらすべてが、ありえないような威力でとても衝撃を受けた。広島に落とされた原爆のウランは1kgだったけれど、本当は60kgもあったと知り、もし全部が燃えていたらと考えるとこわい。そして、今はその何倍もの威力の核兵器があると思うと絶対にそれを使わないでほしいと思う。今日この話をきき、原爆のひどさがよく分かった。



名前を裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は池田さんが、21才よりも4才若い17才で行ったというのにおどろきました。

原爆に関しては、一番印象に残ったのは「原子爆弾投下都市」についてです。

1直径5kmを超える大きな都市 2平野であること 3これまでに空襲がなかったこと

3つをクリアして残ったのは、横浜、新潟、

京都、広島、長崎です。この中の京都についてが

私の心に残りました。まず、一番京都をおとした

点は、盆地で家などがみっしゅうしているので、

効果が良く分かるからです。しかし、京都は

古くゆいしある寺や神社があるためはいは

したくない、となりました。私はここに疑問

があります。京都は神様がいるからダメと

いうけど、広島だって35万人人間がいます。

神様を控える心があるのなら、広島、長崎

も控えてほしかったと思います。

今回行うまで原爆のことについては何も知ら

なかったのが良い経験になりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日原爆について思ったことは「なぜアメリカは日本に核実験をしたのか」と思う。そして1回目の実験はウランを使った原爆で2回目の実験は、プルトニウムを使った原爆であった。そして原爆で出たのは「熱線」「衝撃波」「放射線」の3つだ。「熱線」は、100万度をええる「衝撃波」は、秒速500mです。そして、エラケツとは、もともとは、母の名前であった。そして、原爆をおとすときは、約6kmはなれて、上空9632mのところで落とす。そして、エラケツは、右にせいかかりして、急激に高度を上げて加速する。でも本当に思ったのは、なぜ「実験」をしたのかという点である。それからは、切なとしてほしいというのか。ぼくの本音です。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、池田真徳さんの話を聞いて、  
義三さんが17才のときに戦争に行、たことなど  
色々なことが分かりました。

戦争に行、て、やけどをした人は考えただけでも  
ゾッとしました。体の中の肉が見える、など、さんごく  
で戦争は、こんなにおそろしいことなんだと感  
いました。そして、広島に投下された原爆「トルボーイ」  
は、3.12m 約3mもあり、5fもあります。

原子爆弾投下の条件は、直径5kmを超えること、平野で  
あること、空しうかなかった。この3つの条件で候補にな、た  
のは、広島、小倉、長崎でした。(横浜、新潟、京都) 京都を強くお  
しました。それから、8/6 1発目の原子爆弾は、広島に、2発目は  
8/9 長崎に投下されました。日本に2回も爆弾を落とす  
のは、ひどいし、さんごくで話を聞くだけでもイヤでした。  
広島県は、5人に2人が原子爆弾を死んでしま、て、すみのかた  
まり、や骨だけにな、てしま、い、助か、た人は地下にいた人だけ  
だと聞いて、おどろきで、した。今もある原爆ドームに展示されてる  
そのときの人の様子を見て、義三さんは、「きれいすぎる」と言、たのも  
おどろきです。私は、あの画像を見たときに人は、こんなふうになるんだと思、い

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ました。原爆先生の授業は、戦争のことを色々学びました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回原爆の事を聞いて、  
思った事は、原爆の事は、この前国語  
の時間に勉強をしたけど、今回  
は、池田しんとくさんのお父さんの  
義三さんの体験談で、とても、  
くわしい事がわかった。私は、原爆  
投下都市の条件が知れてよかったです。  
今まで、どんな所を避けて、何をきびんに  
して決めているのかが知りたかったので、  
今日知れてよかったです。でも、一番心に  
残ったのは自分のこわいという気持ち  
です。さつうにすごした時に、しゅんて自  
分の命、家族の命、知トの命、他トの命が  
なくなってしまう。たくさん犠牲者がでること  
は今ではとてもめずらしいけど昔はそれが普通に  
ある。それが一番おそろしかったです。私は、また  
時間があれば、また話を聞きたいと思っ  
ました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1  
ぼくは原爆先生の授業を受講して思ったことは、2つある。

1つ目は、戦争とは、悲しい物だと思ったことだ。3000℃の中で、死者が何人出たかと思うと、ゾッとする。それが昔、現実にあわれたと思うとものすごく悲しいことが感じられる。

2つ目は、日本を実験台として、爆弾を落したことだ。アメリカ人は人の命をどう思っているのか知りたい。なぜそんなことをして人を殺すのだろうか。アメリカ人はどう時、もし自分たちの上で爆弾が落とされたらどうなるか、考えもしなかったようだ。そして、みんな、アメリカ人と同じ体、命を持っている人だから、こんなことをするのは、まちがったことだ。

ぼくは、このことをわすれずに、大人になって、子どもたちに、それを教え、それを受けついで行、てほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

わたしが原爆先生の話聞いて思ったことは、原子爆弾投下はとてもすごいということです。わたしは原子爆弾投下に条件なんて必要なのかと思いました。たったそれだけの条件で爆弾をおとすなんておかしいのではないかと思いました。広島に投下された原爆のリトルボーイの名前もおかしいかと思いました。3m以上もあるのにリトルつまり小さい男の子なんておかしいかと思いました。あともう一つ、リトルボーイのまわりのあつさが $7000^{\circ}$ とほび、くりしました。太陽のあつさが $6000^{\circ}$ なので太陽よりもあついとしりました。太陽よりもあついものは上空600mあるのでもあついとよくわかりました。しかも熱線や衝撃波などがあつてもしんぞくだというところがもっとよくわかりました。それは昔のことでなければそれがいつあつるかわからない、なるないためにもどかしたいかと思いました。



名前は興簿し、記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで、原爆のことについて知る機会ありませんでした。しかし、今回原爆先生の特別授業を受講して原爆がどれだけ日本に被害を及ぼしたのか知ることができました。原爆が広島と長崎に落とされたという事実は日本人として知っていましたが、教科書で数ページでまとめられていることよりもさらに詳しいことがあったかと思うと改めて考えさせられました。樹木が9割消滅し4万人もの死者を出したと聞き、驚きました。被爆者の方々が助からうとして川に入りましたが、川の水が熱湯となりやけどをおたという話は聞いていてとても心が苦しくなりました。鉄がとける温度の倍の温度の熱が人の体に当たるとなると想像もつきません。肌がただれてボロボロになってしまうほどのことがあったなど、そのとき自分がその場に居たらなどと思うと、とても恐しいと思います。その中池田義三さんは九日間もの間遺体のそう作収容をしていたなんてとても大変でつらいことだったのだと思います。私は今回原爆先生の話を聞き、もうこのような悲劇がくり返されないことを願っていたと思いました。そして、これからまずは昭和20年8月6日午前8時15分の広島での出来事、8月9日午前11時2分の長崎での出来事を忘れずにいたいと思うと同時に原爆で亡くなった方々の思いとともに原爆のない世の中を作りたいと思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を奥面に記入してください

ほくは今日の授業をきいて原子はくた人が  
どのような原理でばくはつるのかやど  
のようにして原爆が広島に落とされるのかや原子はくた  
んの中のウランの量と其中ではくはつする量で  
は、今の科学ではその千倍の力があつて思  
つて怖い。その他も原爆が落とされると毎秒  
500m(音速は350m/sec)も衝撃波がくるんで  
知らなかつたしさらに熱線や放射線もあつて  
被爆者が24万人、死者数14万人(その中の2  
万人は即死)しかもその原爆はもうてもあつて  
これだけ重ければばくはつした真下では7000℃  
もあつてもおかしくないと思つた。さらにこの広  
島に投下された原爆には名前「リトルボニー」  
という名前がつくといつてその大きさがわか  
る。原子はくた人があつたとき多くの人があつたの  
でもうおんなもつて、ではまたあつたと已々思  
つてました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ほんとは原爆先生の特別授業を受講して思ったとは二つあります。

一つ目は原爆は、被爆者として多く出し、その中の40%の切人を死なせたとおぼろしい物なと思う。そして今はそれの一方倍以上の力をもたれ物をくれと求めているとおぼろしく感じています。二つ目は一つ目で書いたような原爆を工場からはもうつかあなごはしらと思はれた。前の原爆でも近づくた人はほとんど炭化しきえてはいたが、今の力ではほとんどの人かをためてしまふと思ひます。

工場からもこのことをしっかりと樹木ないようにし、しっかりと考えたいと思ひます。

そして工場からは、このようなたまごが、おきたりようた人分た、で、まるとしっかりとおぼろしく思ひます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業をうけて、とても気持ち  
 が重くなりました。いままで、戦争のことはほかの  
 授業で、調べたりしたことはあるけれど、実体馬金も  
 した人の話をきくと、今まで調べたことはカトクワなどで  
 あり、簡単にわかるだけに見やすくなっていたけど本当はこ  
 んなに簡単にあらわしていることが、なんか、亡くなった人に  
 対しては、失礼なのではないかなと思った。授業の最後見た  
 池田さんのお父さんのビデオで、お父さんが話している時に  
 とんで、お父さんがなきながらうろたえているのを見て、戦争が  
 とてもひどい人たかなと思った。非はした人の人形を見て  
 お父さんがまじまじのようなことを言っていて、人形だけでも見せ  
 けたくなるような姿だったのにもっとひどい姿だったのいろ  
 のはおかしくて、死んだ人をさるし引っぱるたいて、肉がはか  
 れてしまふというのは想像したたけでもずうとした  
 人間が70年近く前に太陽をこえるようなものをつくら  
 したことがこわくなった。今も方の国が兵隊をも  
 っていることもこわくなった。今日の話をこわくもずうと  
 悩んでいることがとても大切な人じゃないのかな  
 と思った。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、「7000人の少年」というお話を聞きました。このお話の主人公の「池田義三さん」が兵たいだったところにおきた、広島原爆のお話でした。このころ池田さんは17さいでした。池田さんは同じ兵たい8人といっしょにいました。兵たい9人は江田島にいて、そこから広島市に行きました。そして、原爆のおちた所に近づいてみると、顔粉がやけどをしていたり、まっ赤にはれている人たちがいました。私はそれを聞いたときとてもびっくりしました。やけどをすると、ひりひりするのでもとてもかゆいそうだと思います。あと、はじめて知ったことがあります。原爆の名前(広島に投下された)は「リトルボーイ」ということです。あと、リトルボーイはかいてんせしなから投下するそうです。原爆ドームのほんとうのすかたは、広島産業しょうけん館だと知りました。おぼえておこうと思います。そして、今もある放射線です。放射線をあびると、原爆痛になったり、がんになったりすることです。原爆は、たくさんの人を死なせ、くるしませる、とてもおそろしいものだととても思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10 / 27

今日、私はこの授業をして、色々な事が分かったと思います。最初この授業をする時、心の中で「あの授業をすかしそう...」と思いました。だけど授業を受けてみると、昔色々な人が命を落して、とても残さないといいました。人間ののどが、はかれ落ちたり、えくらたりしてしまう... そんな事を知っていると、なんで私は、こんなつらい目にあってしまったら... その時代に生きていた人は、どのくらいつらかったら... と疑問がとんとん頭にかいて来れた。このときから私は、真剣に聞きました。実は私の塾の算数担当の先生がかなり年配の方なんです。先生は実は広島も身でこんな事と言っていました。「先生は広島も身で、厚化粧をしておきたんだ...」と、きのこ雲... といってとてもおもしろい顔をしていました。私はその時、「ん？... 何事だ？」とたじろぎたけれど、先生の話を聞くと、そして、病気が悲しくなるという話を聞いた。私またこの時、広島の原因は、この事をよく知ることがたので、おもしろい事は、おもしろいけれど、この期間にすると、たんとおもしろい残りに、色々な命が失われるという事を知りたい。胸がズキズキします。今日、池田先生の父の池田義之助のビデオを見て、文章を語られた時に、陰い顔になって、涙が出るそんな顔にしていると、私も「んた...」と心の中で思いました。EVA=アリアカモビという本が実験台をたねて信じられません。だから私は今日この授業を聞いてとても良かったと思っています。そして、私も人の命を大切にすることを、人の命を救おうという気持ちをもっと強めたいと思います。





名前は奥面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、感じた事が2つあります。

1つ目は、爆弾の被害です。広島の前爆で亡くなった方は14万人で、5人に2人の確率で亡くなっている、死亡率は40%です。被爆した方も24万人と70%です。原爆が落とされて、上空600mで爆発し、ふくれあがった表面温度は太陽よりも高い7000℃とそれ位の熱風が吹きつけるのは、とても痛かただろうし、熱で水分が一しゅんでぬけ、炭のようにこげて、衝撃波でくたがれ目の前で手をつないでいた親子が消えさる事があったり、この現象と同じように一しゅんで消えて、すわっていた人の形がしみとなって残ったり、恐ろしい事だなと感じました。

2つ目は、軍隊の人の気持ちです。特別授業で池田義三さんの話を聞きました。池田さんは17才で陸軍に入隊しました。そして、爆弾を投下してから、爆心地に近づくと、人間ではないような人達が助けて...と助けを求める声がきこえ、トラックに被爆した負傷者を運びこもうとしても、やけどした皮膚がはがれ落ちるのを見るのは、無残で見られないようなひどい状態だったんだろうなと思いました。そして、貯水タンクの中に全てといっていい位水の中に入ったと聞いている人がいて、すこくみじめな気持ちになるだろうと私は思いました。

この授業は、これらの事などの原爆の悲惨さなど改めて感じ、今後どうすればいいのかというのを考えるいい機会にもなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/27

僕も長崎の原爆地や知覧の基地などを訪  
ね、戦争のひびきを少しは知っていたが  
広島は僕の知らない話も多く、とても勉強にな  
りました。たった1kgのウランが爆発した  
だけで広島を破壊し、多くの人の命  
をうばう威力をもっていたことには驚きま  
した。しかし、現在は、その1000倍の威力  
をもった核爆弾を世界の国々が保有し  
ていると聞き、とても恐ろしく思いました。

実際に経験された義三さんは、すでに  
亡くなられたということからも分かる  
ように当時のことを実体験した人から  
直接聞く機会は時間がたつにつれて  
これからも少なくなってしまうかもしれな  
いけれど僕たちのような世代が後  
世にしっかりと伝えていくべきだと改めて  
感じた。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10 / 27

私は、今日の授業で原爆についていろいろなことを学びました。まず池田さんの話を聞いてショックを受けました。原爆のせいで全身大火傷を負って助けを求める姿を想像したら腕に鳥肌が立ちました。私がもしその現場にいたらきつと耐えられません。そして、原爆自体の威力にも驚きました。原爆が太陽より熱くなるとは思っていませんでした。そして、コンクリートの階段に座っていた人が一瞬で消えてシミだけが残ったように、体中の水分が蒸発してしまうというのはとても怖かったです。他にも、衝撃波が音速より速かったのは意外で、使われたウランの重さが全体の $\frac{1}{60}$ だったことを知ったときは、このウランがもし全部使われていたら一体どうなっていたんだろうと思いました。

これからも、原爆を含め戦争の無い世界を目指そうと思いました。



名前は袋面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、広島、長崎の人が  
かわいそうだなと思う事、二つあります。まず一つは、  
たった数時間で何十万人の人が死んでしまいましたが、  
その中にも、将来があった子供たちもたくさんいた  
という事と、日本の悪い人たちが勝手に定めた、  
戦争(負けると思っている)にまきこまれて死んでしま  
う事です。これはたまたまの事ですが、もう一つ思  
う事があります。それは、たとえ死人を減らせよう  
かなという事です。悪い事だと思ふのが、  
最初一回目の広島に核兵器を落とされた位で  
こう思っている人は、長崎の人たちだけでも助か  
るかなと思ふからです。これをまよとすると、核兵器を落と  
したアメリカ人も悪かったが、日本も、自分のプライド  
のためにこうせんせず戦ったのも悪い人  
ではないかなと思いましたが、最後、広島長崎に、  
核兵器を落とした後、広島の上で、がんばりを  
していたのは、すごく悪いと思いました。  
だから、広島、長崎の死んでいった人たちのためにも、  
もう戦争が起これないように、なってほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の原爆先生の話しを聞いて  
 ゆに、原爆とうかされた国として原爆  
 のおそろけ伝えていかなければなら  
 ないと思いました。理由は広島で原爆  
 の被爆者だけでも24万人とこれだけでも  
 すごいがずい黄色人種だからといって  
 やっていいことと悪いことがある  
 とぼくは思う。アメリカは原爆とうか  
 さ 実験だといひ我が日本人  
 けなしているとしか思えな行動だ。  
 さらには池田義三さんの体験文を聞き  
 亡なられる前も原爆のこういほうか  
 残り 苦しい日々が次いた思ひ  
 ます。そんな中もこのひんさをしりな  
 がら「かたなつた」とかは自国の  
 おかした罪から逃げている  
 だあだと思ひ。だからアメリカに  
 原爆を落とれおそれた方にもとらをおかえ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、悲しくなりました。池田さんは17才で陸軍に行つたことがすごいと思ひました。

ぼくは、改めて戦争は「やだなぁ」と思ひました。関係のない人々が死んで行くことはすごい、いやなことだと思ひました。

原爆で、やかれた人々の話を聞いた時、心で「クッ」と思ひました。

ふつらの人みたいに手を横にするとわきがあたりたりから、キョンジーのような手を打って歩くとそうぞうするとやだなぁとかんじました。

池田さんも、トラックをまわっている時、もしトラックが時間ちょうどにまたる、池田さんは、その時をにはりなりかまひれなかつたが、トラックがおとれてきて命があたというところで、命の大切さやなんか、すごくよかつたと思つた。





# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を受けました。皮膚が焼けていて、すれると痛いので、手も前に出して歩いていている人達の話や原子爆弾が上空で爆発したとき中は100万℃、外側は7000℃、広島市内は3000℃にもなった。ことや原子爆弾が投下された時の広島市の人口は35万人、被爆者は24万人、死者は14万人、一瞬で死んでしまった人は2万人にも及んだ。ことや投下する都市として候補にあがっていたのは広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都であったが、天候がよかったので広島に決まった。ことなどを教えてもらいました。

今日、原爆先生の話をきいて原子爆弾はすさまじいものであり、絶対に使ってはいけないものだと思いました。そして、このことを後世に伝えていくことが大切だと思いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前と興柄を記入してください

ほととは原爆先生の授業を受けて、一番おどろいたことは人間の体内の水分が一瞬にじょうはっして炭のかたまりになり、しゅうげき波で粉々にくたけてしまうことと、原子爆弾の外側の温度が太陽より1000°も熱いことでも、ぼくはアスファルトが3000°の日光を受けて、ぐつぐつとにえまったことに「それやそうなるか」と思った。それで、広島に落とされた原爆の名前は、リトルボーイ。この原爆は、B29爆撃機「木更」エラ・ゲイから、9632mから落とされ、横に約6km飛んだと言う。ちなみに、このエラ・ゲイは、チンギス汗の母さんの名前だ。池田義三さんは、さぞひどいこっけいを見ていたのであろう。